

# 強者の戦略

2019年度 東大地理 第2問〔問題編〕

少し珍しい「世界の国際貿易と国際旅行者」からの出題です。あまり見慣れていない統計資料や設問があったかもしれませんが、じっくり考えてみると、“こういう感じで答案を書いていけばいいのではないか”とある程度方針が浮かんでくるような問題だと思います。では、今の力でどれだけ太刀打ちできるのか、この1週間で頑張ってみてください。

## 【2019年度 東京大学 文科前期 第2問】

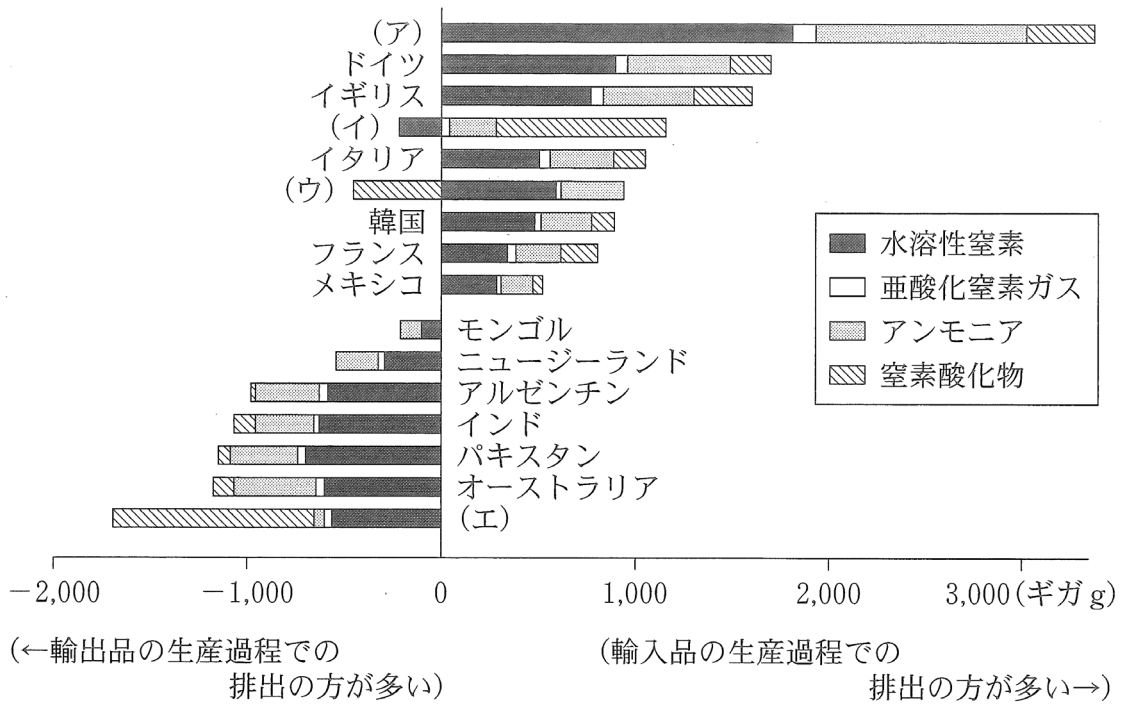
世界の国際貿易と国際旅行者に関する以下の設問A～Bに答えなさい。解答は、解答用紙の(ロ)欄を用い、設問・小問ごとに改行し、設問記号・小問番号をつけて記入しなさい。

### 設問A

経済活動に伴って環境中に排出される窒素は、様々な環境問題を引き起こしている。各国が排出する窒素には、国内の経済活動で排出される分だけでなく、国際貿易に関係して排出される分もある。図2-1は、各国の輸入品の生産過程で排出された窒素量から、輸出品の生産過程で排出された窒素量を引いた差を示している。図2-1に記された窒素の種類のうち、水溶性窒素は農産物や軽工業製品の生産過程、亜酸化窒素ガスやアンモニアは農産物の生産過程、窒素酸化物は化石燃料の生産過程や火力発電で、その大部分が排出される。

- (1) 環境中への窒素の過剰な排出によって生じる悪影響の例を1つあげなさい。
- (2) 図2-1中の(ア)～(エ)は、アメリカ合衆国、中国、日本、ロシアのいずれかである。それぞれの国名を(ア)～(エ)のように答えなさい。
- (3) オーストラリアでは他の先進国に比べて、輸出品の生産による窒素排出量が輸入品の生産による排出量を大きく上回っている。その理由を、オーストラリアの主要な輸出品の特徴を踏まえて2行以内で述べなさい。
- (4) 地球環境への悪影響を防止するために、先進国を中心に窒素排出量を規制する動きが高まっている。しかし、世界全体の窒素排出量を削減するためには、各国の自主的な規制に任せるだけでなく、国際的なルール作りが必要とされている。その理由を、国際貿易に関連させて3行以内で述べなさい。

# 強者の戦略



(Oita ほか, 2016 より作成)

図 2-1

# 強者の戦略

## 設問B

近年、観光や商用などで外国を短期間訪問する国際旅行者が、世界的に増加している。表2-1は、2015年時点で外国からの旅行者の数が上位の国・地域について、外国人旅行者受け入れ数、自国人口100人あたりの外国人旅行者受け入れ数、人口1人あたり国民総所得(GNI)を示している。また、表2-2は、日本を訪れる旅行者が、2015年時点で上位の国・地域について、2005年と2015年の訪日旅行者数を示している。

(1) 表2-1の(ア)~(ウ)は、下記の中のいずれかの国である。それぞれの国名を、(ア)~(ウ)のように答えなさい。

アメリカ合衆国      スペイン      ドイツ      フランス      ロシア

(2) (ア)国と(ウ)国は、自国人口100人あたりの外国人旅行者受け入れ数が著しく多い。その両国に共通する理由として考えられる自然のおよび社会的条件を、あわせて2行以内で述べなさい。

(3) 表2-2からは、中国とタイからの訪日旅行者が、近年、とくに増加していることが読み取れる。中国とタイからの旅行者数が増加している共通の理由として考えられることを、下記の語句をすべて用いて、3行以内で述べなさい。語句は繰り返し用いてもよいが、使用した箇所には下線を引くこと。

所得階層      政策      航空      入国管理

# 強者の戦略

表 2—1

(2015 年)

順位	国・地域	外国人旅行者受け入れ数 (百万人)	自国人口 100 人あたり外国人旅行者受け入れ数 (人)	人口 1 人あたり国民総所得 (千ドル)
1	(ア)	84.5	131	37.1
2	(イ)	77.5	24	58.1
3	(ウ)	68.5	149	25.8
4	中国	56.9	4	8.0

国連資料による。

外国人旅行者の定義は国によって異なる。

中国には台湾・香港・マカオは含まれない。

表 2—2

順位	国・地域	訪日旅行者数 (万人) 2015 年(a)	訪日旅行者数 (万人) 2005 年(b)	(a)/(b)
1	中国	499	65	7.6
2	韓国	400	175	2.3
3	台湾	368	127	2.9
4	香港	152	30	5.1
5	アメリカ合衆国	103	82	1.3
6	タイ	80	12	6.6
	世界計	1,974	673	2.9

日本政府観光局資料による。

中国には台湾・香港・マカオは含まれない。